

## TOPICS 4 外来担当表について

### 外来医師担当表

曜日	月	火	水	木	金	
外 来	第1・3・5	金子	宮野	金子	米川	藤井
	第2・4	藤井				

※外来診療には諸要件があります。ご受診のご相談やご質問は相談窓口までご連絡ください。

#### 【外来診療の内容】

外来担当医師が患者さまの病態や生活環境を診て、リハビリテーションの必要性を判断し、外来リハビリテーションまたは訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションを処方します。

処方の際には、リハビリテーションの目標や期間を定め、内容について専門職に指示をします。その後、数か月ごとに、リハビリテーションの必要性や目標、期間を再検討します。

【外来リハ、通所リハ、訪問リハの相談窓口】  
リハビリテーション技術部 中澤幹夫  
TEL 042-797-1701 (大代表)



## Information

#### 【交通アクセス】

〒194-0202

東京都町田市下小山田町1491



#### ■多摩センター駅から

- ・無料送迎バス：所要時間 約10分
- ・京王バス：所要時間 約20分  
11番乗り場 多43 多45  
下車：多摩丘陵病院

#### ■町田駅から

- ・神奈中バス：所要時間 約25分  
町田バスセンター 14番乗り場  
町31系統 終点下車

#### ■東名高速

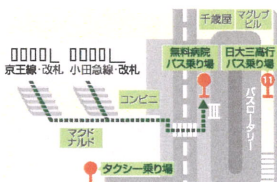
横浜・町田I.Cより 約35分

#### ■中央高速

国立・府中I.Cより 約25分

#### ■小田急多摩センター駅

- ・タクシー乗り場



#### 【病院概要】

診療科目 リハビリテーション科

訓練時間 毎日(土日・祝日含む) 8:50~16:30

※治療時間中の各訓練見学は可能です。

病床数 117床

#### 【入院相談について】

リハビリテーション目的での入院希望の方には予約制での入院相談を行っています。

#### 【入院相談窓口】

医療福祉相談室  
☎ 042-797-1214

#### 問合せ

☎ 042-797-1701 (代表)

#### 【ホームページ】

<https://www.tamakyuryo.or.jp/rehabilitation/>



発行：幸隆会 広報委員会

生きる力を支えあい、ぬくもりのある医療と看護を提供します

## たまきゅうりハ便り

2024.1

多摩丘陵リハビリテーション病院広報誌 第1号

### TOPICS 1 新年のご挨拶

# 謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと、医療法人社団幸隆会にとりましては創立以来の大事業が達成された記念すべき年でありました。1982年(昭和57年)に開業した多摩丘陵病院は、2023年(令和5年)5月1日に新築移転した「多摩丘陵病院」と、旧病院をリニューアルした「多摩丘陵リハビリテーション病院」に分かれて、生まれ変わりました。

多摩丘陵病院は急性期一般病棟148床(うち感染症対応病棟18床を含む)と地域包括ケア病棟51床を合わせて総病床数199床を有し、2次救急医療、内科系を中心とする高齢者のトータルケア、外科系を中心とする専門医療、人間ドック・健診部門による予防医療などを担います。新規に設立した部門は、消化器内科と外科がタッグを組んだ消化器センター(詳細はたまきゅう便り2023年11月号参照)、および随時救急患者・発熱患者に対応する救急科であり、一層急性期医療にシフトした病院になりました。

多摩丘陵リハビリテーション病院は南多摩地区有数の歴史と設備とセラピストを持つ117床のリハビリ専門病院として、質の高い専門的なリハビリテーションを提供して参ります。

その他、幸隆会グループとして、グリーンヒルクリニックとわかば訪問看護ステーションがあり、それぞれサンシティ町田住居者さまを中心とした外来診療と地域の皆さまへの訪問看護を担当しております。

ハードウェアは新しく近代的になりましたが、ソフトウェアは創立当初から掲げてきた「生きる力を支えあい、ぬくもりのある医療と看護を提供します」という理念を継承し、地域に密着した、患者さまにやさしい(優しい、易しい)すなわち親切で分かり易い、信頼される、急性期からリハビリテーションまで切れ目のない、

安全・安心・安定した医療を提供する幸隆会グループであり続けたいと思います。そのためには職員の皆さまにはTPPPPP(Teamwork、Patient-first、Professionalism、Pride、Positiveness、Practice)のスローガンを心にとめて、自己ベストを尽くしていただきたいと思います。

年頭に当たり、常日頃お世話になっております皆さま方のご健勝とご多幸を祈念するとともに、引き続き変わらぬご支援、ご協力を衷心よりお願い申し上げます。

医療法人社団幸隆会 理事長 島津元秀



## TOPICS2 新年のご挨拶



皆さまあけましておめでとうございます！

昨年は医療法人幸隆会にとっては最大の事業、病院の発展的分割が行われた年でありました。元の多摩丘陵病院からは急性期医療を行う新しい「多摩丘陵病院」が400m離れた場所に移転し、我々の所属する「多摩丘陵リハビリテーション病院」は旧病院を引き継ぐ形で元の場所に残り、117床を有するリハビリ専門病院になりました。その構想の初期の段階から地域のリハビリセンターになるとの目標があったと聞いていますが、その構想を引き継ぎ当院では従来の入院による回復期リハビリ、介護保険による「通所リハビリ」に加えて、医療保険による「外来リハビリ」の充実も図り、患者さまの回復に一貫して関与して参ります。また条件があれば他の急性期病院から直接に退院された地元の患者さまの医療リハビリも行っていきます。

今後、当院の位置する南多摩医療圏では複数のリハビリ病院の新設が予定されていますが、入院中のリハビリから、退院後の外来までを一貫してカバーする病院であることが当院の強みであり、また地域に密着した患者さまに優しい病院であることが病院の更なる発展のためには必須の条件と思います。

地域の皆さまとともに、より良いリハビリを提供できる病院に育っていくことが我々の願いです。

皆さまのご健勝をお祈りするとともに、一層のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

多摩丘陵リハビリテーション病院  
病院長 米川 甫



## TOPICS3

# 当院で行っているリハビリテーションについて

### 通所リハビリテーション

デイケアと言われる介護保険を利用した通いのリハビリテーションです。医師の指示のもと、リハビリテーション専門職による心身機能の維持回復訓練や日常生活動作訓練が受けられるリハビリテーションです。個別のメニューに沿って、マシンなどを用いて自身で取り組むメニューとリハビリテーション専門職の個別の機能訓練を行います。

また、歩行訓練や体操などの機能訓練だけでなく、住宅改修・福祉用具のアドバイス、健康チェックなども受けられます。通所リハビリテーションの主な目的は、身体機能の維持や回復ですが、他者との交流の機会が増えるなどを目的に、当院では集団リハビリテーションも導入しています。尚、1日当たりの時間は様々ありますが、当院は1時間以上2時間未満のみで実施しています。

また、送迎サービスもありますが、送迎範囲を決めて、送迎サービスも行っております。



### 訪問リハビリテーション

訪問リハと言われる介護保険、医療保険を利用した訪問のリハビリテーションです。医師の指示のもと、利用者の自宅を訪問し、リハビリテーション専門職による心身機能の維持回復訓練や日常生活動作訓練が受けられるリハビリテーションです。通所リハビリテーションと違う点は、実際の生活環境に添った訓練ができることです。

また、ご家族に対し、生活環境の中で、介助指導、福祉用具の活用方法や住宅改修のアドバイス等も行っています。



回復期、生活期と切れ目ないリハビリテーションを提供するため、当院の通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、外来リハビリテーションは、当院退院患者さまを中心に実施しております。

入院される期間よりも、退院されご自宅で生活される期間の方が長くなります。その在宅生活が、心豊かに生きがいのある暮らしを送れるように、その人らしさを大切にしたりリハビリテーションを提供していきたいと思えます。

リハビリテーション技術部  
部長 中澤幹夫

### 外来リハビリテーション

外来リハと言われる医療保険を利用した通院のリハビリテーションです。

医師の指示のもと、リハビリテーション専門職による心身機能の回復訓練や日常生活動作獲得訓練が受けられるリハビリテーションです。退院後も心身機能の改善が見込めると医師が判断した場合や、介護保険でのリハビリテーションサービス利用が困難な場合、または移行するまでの期間限定などで受けられるリハビリテーションサービスです。尚、発症・受傷からの期間等により、月の回数などに制限があります。

